

宮城県の地球温暖化対策について



宮城県 環境生活部 環境政策課

1. 宮城県の脱炭素目標

宮城県では…

- 2019年12月に県議会で知事がゼロカーボン宣言
- 2021年3月、宮城県環境基本計画(第4期)の策定

長期目標「**2050年二酸化炭素排出実質ゼロ**」

- 2023年3月、「**みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略**」策定

2030年度までに県全体の温室効果ガス排出量を
基準年度(2013年度)比

50%削減



2. みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略

1. 戦略の概要

■ 趣旨

地球温暖化の影響が顕在化し、国内外において脱炭素社会の実現に向けた動きが加速化する中で、温暖化対策を計画的に進捗させるため、関連4計画を統合して「みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略」を策定しました。

戦略では、2030年度の温室効果ガス排出量の削減目標(2013年度比▲50%)を掲げるとともに、その達成及び2050年のカーボンニュートラルの実現に向けた重点施策を定めています。

■ 計画期間

2023～2030 (R5～12) 年度

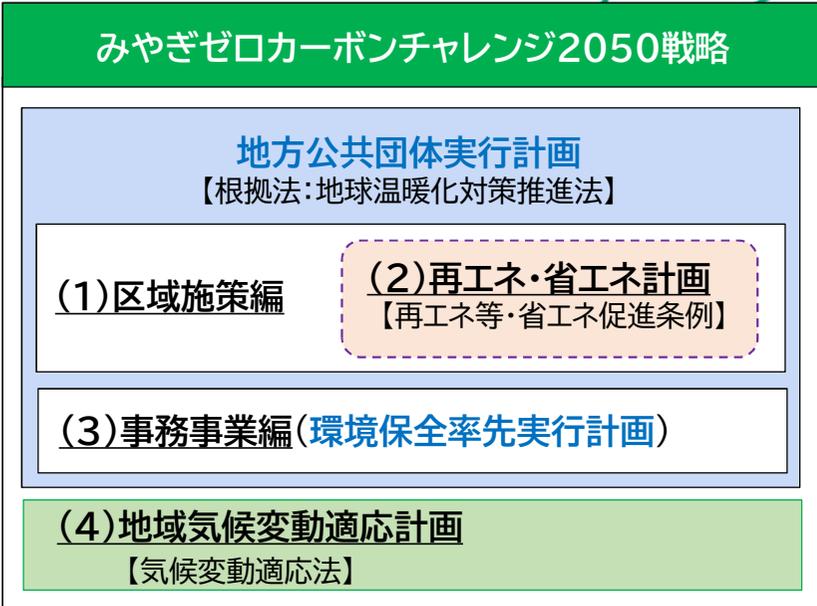
県行政の基本的指針

新・宮城の将来ビジョン

環境分野の施策の基本的方向性

宮城県環境基本計画
【環境基本条例】

個別計画



2. 推進体制

知事、副知事及び全部局長で構成する「環境政策推進本部」において、本戦略を策定するほか、毎年度の進捗管理を行います。

3. 進捗管理の方法

毎年度、目標指標の進捗を確認し、その状況を公表します。
また、目標指標の進捗や施策の実施状況のほか、国内外の動向を踏まえ、3年ごとに必要な見直しを行います。

2. みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略

2030年度の削減目標：基準年度（2013年度）比 50% 削減
 (22,528千t-CO2 → 11,264千t-CO2)

4. 2020年度の温室効果ガス排出量

- 温室効果ガス排出量（森林等吸収量を含む）は**16,602千t-CO2**で、前年度比▲8.0%、基準年度（2013年度）比▲**26.3%**となった。この削減量は、同年までの計画値▲20.6%を上回るもの。
- 前年度からの減少要因としては、新型コロナウイルス感染拡大の影響による社会経済活動の縮小に伴い、エネルギー消費量が減少したことが大きい。再エネ導入増加による電力由来のCO2排出量の減少もある。

■部門別の状況

産業部門（製造業等）	4,348千 t	前年度比▲ 6.8%	基準年度比▲18.7%
業務部門（オフィス等）	2,876千 t	同 ▲13.6%	同 ▲38.0%
家庭部門	3,059千 t	同 + 3.9%	同 ▲28.3%
運輸部門（旅客・貨物）	3,805千 t	同 ▲10.9%	同 ▲18.1%

- 森林等吸収量は952千t-CO2で、前年度比+3.3%、基準年度比▲15.7%。人工林の齢級構成（成長量の多い若い森林の減少）により、吸収量は減少基調。



※2021年度（速報値）

- 温室効果ガス排出量（森林等吸収量を含む）は、**16,804千t-CO2**と、増加に転じた。
- 新型コロナウイルス感染症の影響を受けていた社会経済活動が回復に向かったことが主な要因。
- 確定値はR 7年1月に公表予定。

2. みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略

<部門別の温室効果ガス排出量>

区 分	基準年度 (2013)	目標年度 (2030)		2020 (R2) 〔確定値〕					2021 (R3) 〔速報値〕	
	排出量 (千 t)	排出量 (千 t)	対基準年度 (%)	排出量 (千 t)	構成比 (%)	対前年度 (%)	対基準年度 (%)	目標年度 までの 必要削減量 (千 t)	排出量 (千 t)	対前年度 (%)
エネルギー転換	1,173	1,089	▲7.2	1,062	6.1	▲13.0	▲9.5	▲27	1,062	0.0
産 業	5,348	3,577	▲33.1	4,348	24.8	▲6.8	▲18.7	771	4,347	▲0.0
業 務	4,639	1,580	▲65.9	2,876	16.4	▲13.6	▲38.0	1,296	3,278	14.0
家 庭	4,269	1,566	▲63.3	3,059	17.4	3.9	▲28.3	1,493	2,796	▲8.6
運 輸	4,645	2,803	▲39.7	3,805	21.7	▲10.9	▲18.1	1,002	3,802	▲0.1
非エネルギー起源	900	674	▲25.1	799	4.6	▲4.3	▲11.2	125	782	▲2.1
その他ガス	1,553	1,144	▲26.3	1,604	9.1	▲5.5	3.3	460	1,708	6.5
排出量計	22,528	12,433	▲44.8	17,553	100.0	▲7.4	▲22.1	5,120	17,756	1.3
吸収源対策	▲1,129	▲1,129	基準年 以上	▲952	—	3.3	▲15.7	177	▲952	0.0
合 計 吸収源対策含む	(22,528)	11,264	50.0	16,602	—	▲8.0	▲26.3	5,338	16,804	1.2

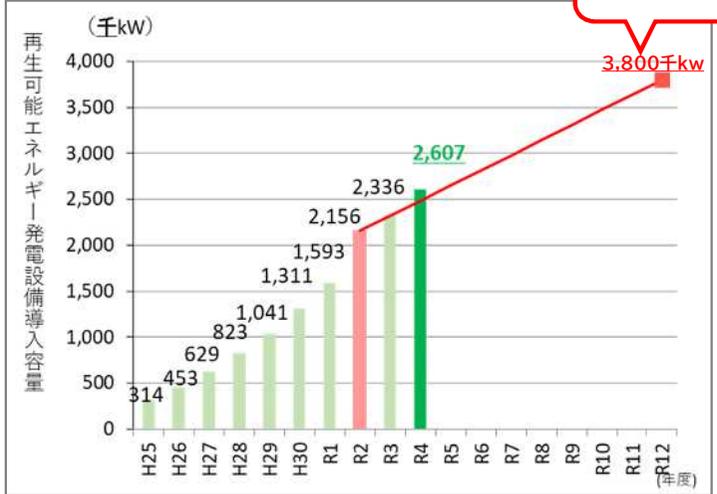
2. みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略

5. 目標指標の進捗 (1)

施策 (1) 再エネ等の導入促進

■ 現況値 ■ 基準年度値 ■ 2030年度の目標値 計画値

目標指標①：再エネ発電設備導入容量



基準年度比
12.1倍増加

目標指標②：再エネ導入量



基準年度比
3.2倍増加

目標指標③：水素の利活用

FC商用車等
導入拡大

【普及台数】121台 (R4年度末時点)
【水素ST】2基稼働中 (仙台市、岩沼市)

【FC商用車の例】



FCバス (1台路線運行中)



FCVタクシー (6台運行中)

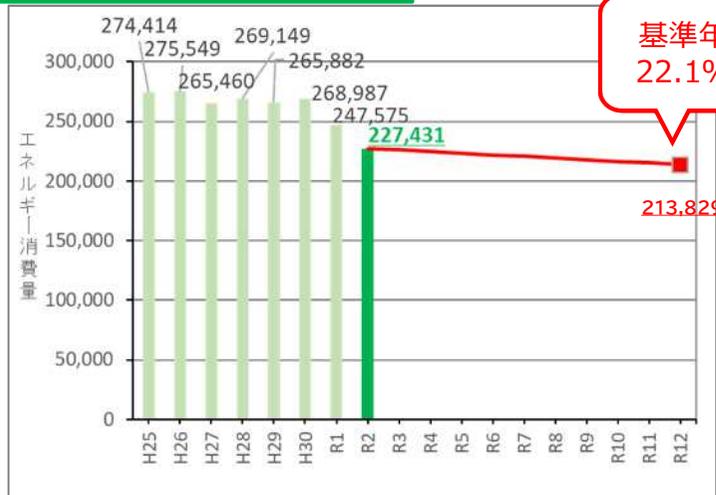


FC小型トラック(イメージ) <出典：環境省>

※ 計画値：R12目標値とR2実績の差を年数 (10年) で割り、毎年目標値を設定し、毎年実績と比較

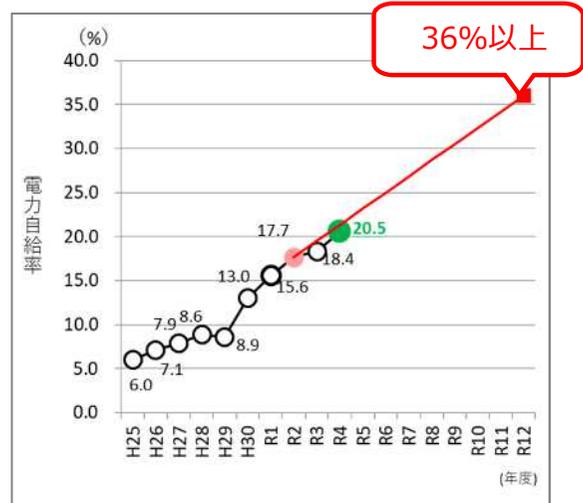
施策 (2) 事業者・住民の省エネの推進

目標指標：エネルギー消費量



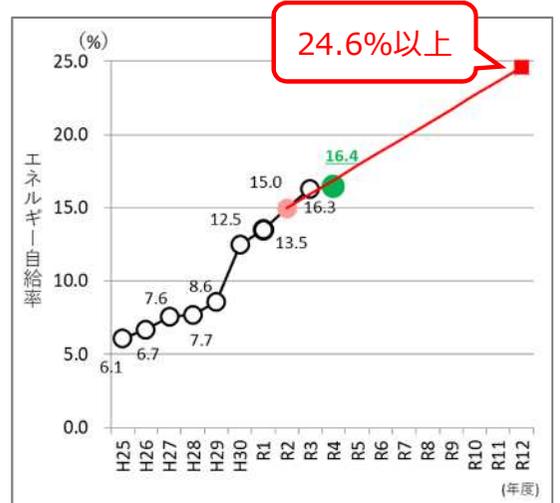
基準年度比
22.1%削減

<補助指標①：電力自給率>



36%以上

<補助指標②：エネルギー自給率>



24.6%以上

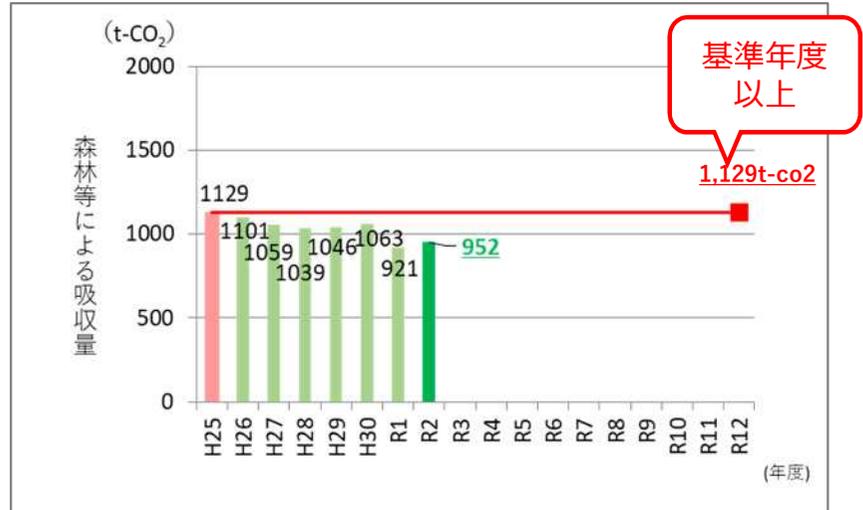
※ エネルギー種別再エネ導入量や部門別エネルギー消費量、自給率の計算方法など詳細は、「[県内の再生可能エネルギー導入量及びエネルギー消費量](#)」にて公開

2. みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略

5. 目標指標の進捗 (2)

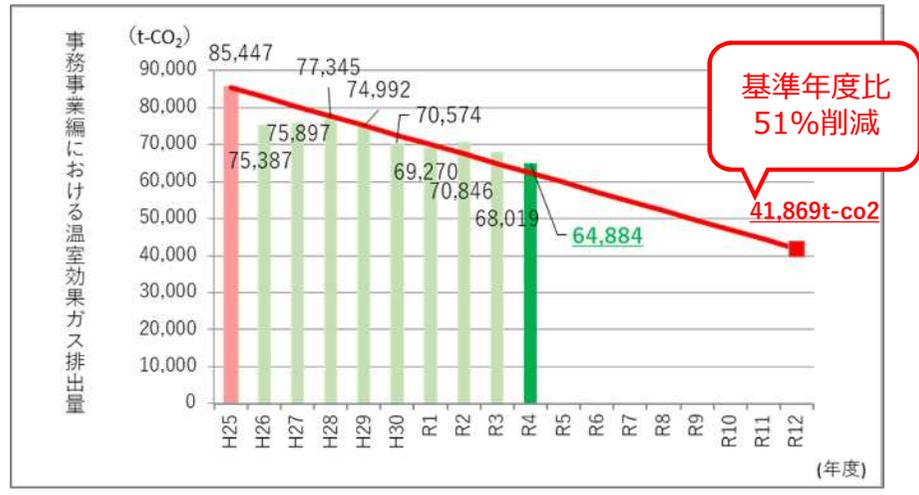
施策 (3) 吸収源対策の推進

目標指標：森林等による吸収量



施策 (5) 事務事業における排出削減

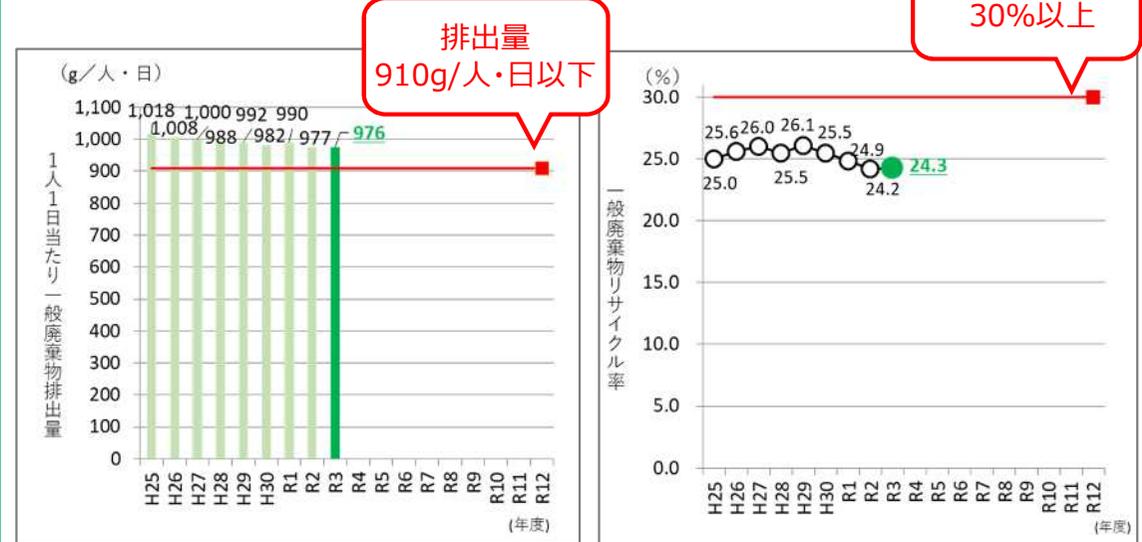
目標指標：県の事務事業における温室効果ガス排出量



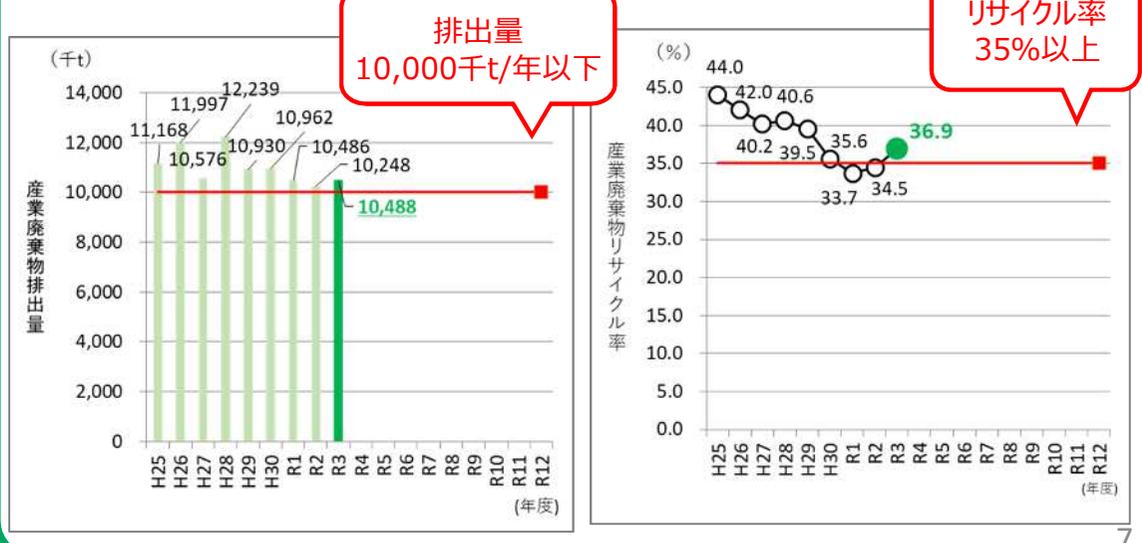
■ 現況値 ■ 基準年度値 ■ 2030年度の目標値 計画値

施策 (4) 循環型社会の形成

目標指標①：一般廃棄物(排出量、リサイクル率)



目標指標②：産業廃棄物(排出量、リサイクル率)



3. 脱炭素に向けた主な取組

■ 脱炭素社会の推進

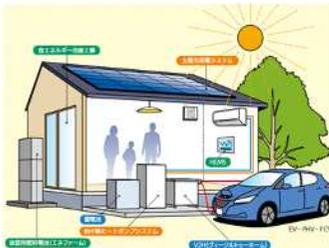
- 環境配慮と経済発展が両立する地域社会を構築するため、家庭や事業所における積極的な二酸化炭素の削減に向けた取組を推進



再エネ設備の導入促進



FCバスの運行



住宅の省エネ改修、太陽光発電・燃料電池・蓄電池等の設置への補助



FCVの導入補助など

■ 気候変動の影響への適応

- 気温や海水温の上昇など、気候変動の影響によって生じる（又は生じるおそれのある）被害を回避・軽減する取組を推進



環境の変化に強い海藻の養殖試験



高温に強いイネの新品種作り

■ 森林の保全及び機能強化

- 二酸化炭素の吸収をはじめとした多面的機能を持つ森林や里山の管理・保全及び森林資源の活用に資する取組を推進



間伐の推進



住宅への県産木材の利用促進

■ 環境教育

- 環境教育リーダー出前講座の実施など



環境出前講座



水生植物園における環境学習

■ 市町村に対する支援

- 市町村が行う地域の環境課題の解決に向けた事業を支援するため3億2千万円／年を市町村に交付



公共施設の照明のLED化



学校の断熱改修の実証

みやぎゼロカーボンチャレンジ2050県民会議

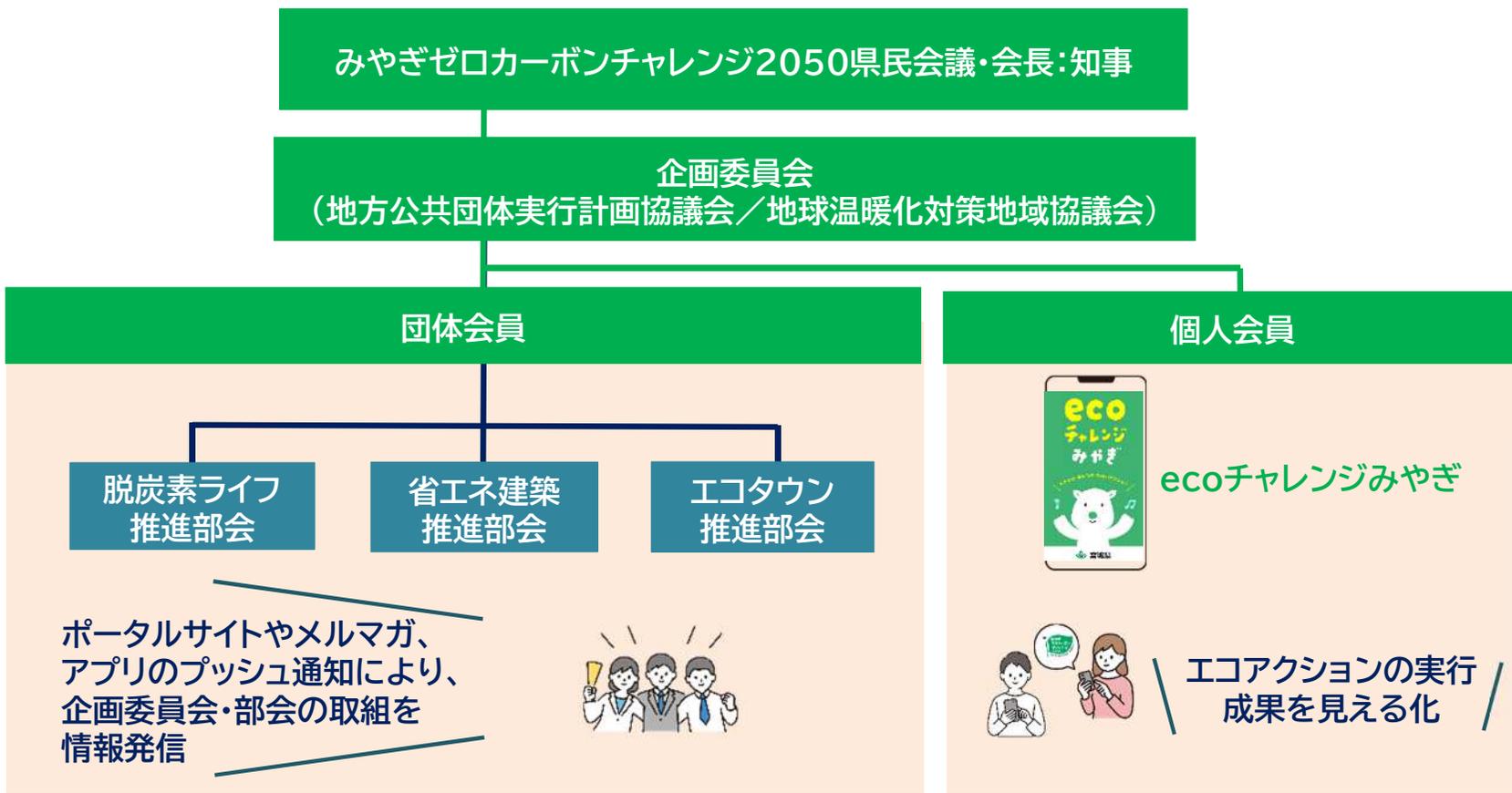
■ 県民会議の目的

2050年脱炭素社会を実現し、みやぎの豊かな自然環境を次代に継承していくために、県民、企業、団体、教育機関、自治体など多様な主体の連携の下、県民総ぐるみで温室効果ガスをできるだけ排出しない暮らしや事業活動を実践していくこと

■ 組織図

／ オールみやぎ ／

➤ 「生活の脱炭素化」「建築物の省エネ化」をターゲットとした県民運動に！



登録者(10月15日時点)
団体会員:238 団体
個人会員:271 人

／ 会員募集中 ／



みやぎゼロカーボンチャレンジ2050県民会議



会員登録(団体・企業の方)

- 1 登録フォームに必要事項(団体・企業情報)と取組内容を入力して申請
- 2 申請の翌月、環境政策課より「会員証」が送付され、登録完了
- 3 事務所等で「会員証」を掲示し、取組を実践



登録フォーム



会員登録(個人の方)

- 1 登録フォームに必要事項と取組内容を入力して申請
 - ▶ ecoポイント(10ポイント)付与
- 2 1年間の取組の実践
- 3 1年に1回の取組実績の報告
 - ▶ ecoポイント(10ポイント)付与



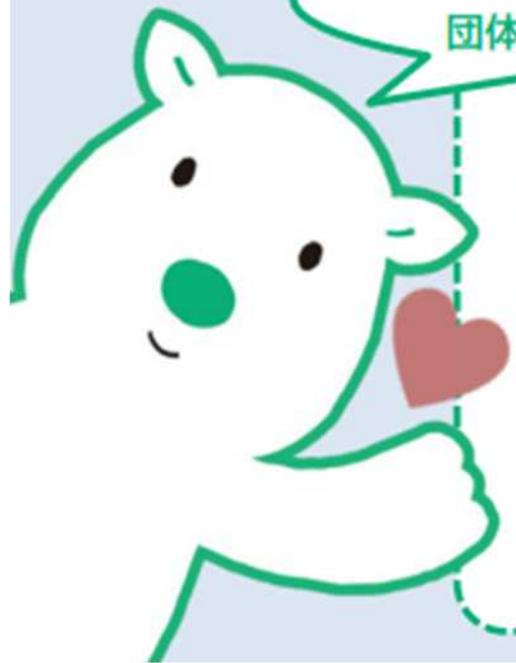
ecoチャレンジみやぎ



※ecoチャレンジみやぎ
地球温暖化対策について理解と関心を高め、環境に優しい行動につなげていただくことを目的として、宮城県が運用しているスマートフォンアプリです。

会員登録された 団体・企業の方へのサポート

- ホームページで会員登録を公開
- 会員の温暖化対策に関する取組をポータルサイト、公式SNSで紹介
- 事務局から会員証とポスター等普及啓発資料の提供
- 事務局から地球温暖化に関する情報をメール等で発信
(身近な温暖化対策活動へのヒント、補助・キャンペーン情報、イベント開催情報等)
- 会員向けセミナー・現地見学会等の開催
- 県主催イベントでのブース出展・パネル展示等
- 会員が主催する環境イベントを県民会議で広報・後援



学生アンバサダー

1 目的

2050年脱炭素社会の実現の担い手である学生が、地球温暖化問題に対する理解を深め、県民会議の活動への主体的な参画を促進することを目的として、県が学生を対象に委嘱するもの。

2 アンバサダーの活動内容

- (1) 県及び県民会議が主催する講習等を通じた地球温暖化対策に関する知識の習得
- (2) 県民会議と連携した地球温暖化対策に関する取組（イベント、WEBサイト及びSNSなどを通じた情報発信・普及啓発活動等）の企画・実施



アンバサダーの活動例・メリット

- ✓ キックオフミーティングや県民会議の総会、講習会などへの参加！
- ✓ 千人規模イベント「みやぎゼロカーボン大作戦」への出展！
- ✓ 県民会議の会員企業を訪問・取材！
- ✓ SNSやWEBサイト等を通じた情報発信！
- ✓ ロゴマーク  やキャラクター「へらすべア」 を活用したPR！
- ✓ 地球温暖化対策に関する施策の企画立案！
- ✓ これらに係る打合せ（月1～2回程度 @仙台市内）への参加！

委嘱状を交付するほか、オリジナル名刺やピンバッジを支給します！

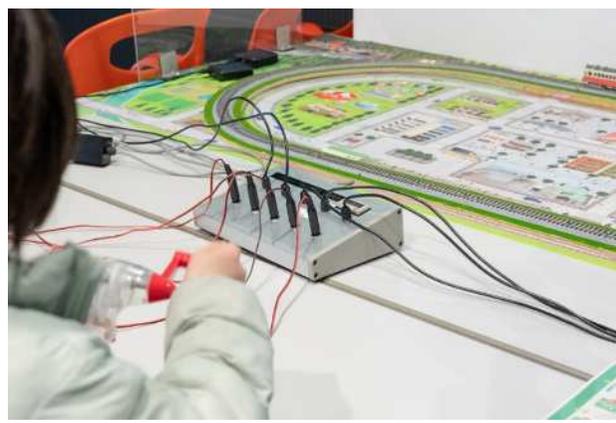


- 事業の企画・運営・デザインに携わる
- 企業・団体、県と協働する
- 他の学生と協働する
- 県行政に携わる
- 企業・団体や県の取組を知る
- 地球温暖化への理解を深める

チャンス！

みやぎゼロカーボン大作戦

県民会議会員企業の皆様が多数出展！
イベントを盛り上げていただきました！



みやぎゼロカーボンアワード

1 表彰の目的

脱炭素社会の実現に向けて、顕著な功績のあった個人・団体を知事が表彰し、優れた取組の内容を周知することで、本県における地球温暖化対策を推進するもの。

2 対象分野

みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略の取組事項

- ①家庭や事業所での省エネ活動
- ②再エネ設備や省エネ設備等の先進的な導入
- ③二酸化炭素の排出を低減する製品・技術の開発
- ④森林・海洋環境の保全
- ⑤3R+Renewableの推進
- ⑥気候変動の影響による被害を回避・低減する適応策の導入・実践

3 受賞のメリット

- ①環境イベント「みやぎゼロカーボン大作戦」内で表彰式を開催し、「賞状」と「楯」を授与。
- ②県が取組をPR。
- ③県が「気候変動アクション環境大臣表彰」へ推薦。



令和5年度 みやぎゼロカーボンアワード

最優秀賞

株式会社一の坊

温泉リゾート施設として2017年よりSDGsの取り組みを開始。温泉廃熱を利用した再生可能エネルギー設備の導入や、既存設備の省エネ改修など、二酸化炭素排出削減に寄与する多方面の取組を「快適エコ活動」として展開。「オーダービュッフェスタイル」の採用によるフードロスの削減や、自然素材のアメニティ導入によるプラスチックごみの削減にも取り組む。

二酸化炭素排出量などを定量化し進捗管理を実施するなど、全社一丸となってPDCAにより二酸化炭素排出削減に取り組むシステムを構築している。

廃熱利用システム

お客様がオーダーをしてくれるから廃熱を有効活用
「オーダービュッフェ」

作り立ての“ひと暮らし”自然採光温泉ホテルへ

2023年度「省エネ大賞」を授与

県民会議//環境配慮行動促進アプリ「ecoチャレンジみやぎ」

個人会員向け

「ecoチャレンジみやぎ」を活用した環境配慮行動の促進

- ・アプリを通じたプッシュ型情報発信
- ・取組成果を集計し、CO2削減効果を進捗管理

ecoチャレンジみやぎ

アプリでためよう **エコポイント!**

環境に優しい取り組みに参加して、賞品をゲットしよう!

1 参加しよう 参加登録無料! 個人情報不要!

二次元コードを読み込んでアプリをダウンロードしよう! **サイトにアクセス!**

2 ポイントをためよう!

スーパーマーケット・コンビニなどでエコアクション。ポイントをためよう!

3 抽選に参加しよう!

30ptごとに抽選で賞品ゲットのチャンス!

①賞品選択 希望の賞品をお選びください

②抽選開始 30ptで1回抽選!

③賞品送付先入力 当選したら、住所・名前・電話番号を入力

ハズレたらポイントをためて再チャレンジしよう!

エコアクションメニュー・店舗拡大中

- ・次のエコアクションを行うとポイントが獲得できる!
- ・30ポイント貯まると、抽選で賞品が当たる!

ダウンロードはこちら



エコアクションメニュー	ポイント数
ワンウェイプラスチック辞退	2
COOL CHOICEへの賛同	5
みやぎe行動 (eco do!) 宣言	登録時10
	認定証受取時25
うちエコ診断の受診	25
FCV (燃料電池自動車) レンタカーの利用	25
県主催環境イベントへの参加	10
通帳レス口座の登録	15
プラスチック製ハンガーの返却	3
食品ロス削減	3
環境教育施設の利用	3
デジタル端末を利用した送り状発行による紙使用量の削減	3
オープン型宅配便ロッカーサービスの利用 (集荷の効率化、再配達抑制)	3

■お問い合わせは 株式会社ユーメディア
 tel. 050-2018-2198 9:00~17:00
<https://eco.pref.miyagi.jp/>



※本事業は、「みやぎ環境税」を活用した環境県「ゼロカーボン県」及び資源循環の取組を促して実施しています。



ご清聴いただき誠にありがとうございました。